



2013年も夢を追い続けます!

決意新たに新年経済懇談会開催



▲新春講演会(1月17日)
講演する石橋冠氏

▲新春懇親会(1月17日)挨拶する牧田会頭

Contents

2p

●先月の事業 Pick up●

新年経済懇談会開催

夢の実現に向け 行動する組織へ

臨時議員総会開催

部会改正案 を承認

新春互礼会

2013年新春懇談会

ふるさと祭りin東京

主な今後の動き～イベント情報～

4p

●SERIES●

高橋進の経済ナビ

「新年経済の展望と課題ー増税に負けない強靱な経済体質を一女性会だより」

5p

●SERIES●

快進撃企業に学べ

「言い値で部品を製造販売する『東海パネ工業』」

知って得するビジネスマナー

「失敗を次の成功に変える、部下がミスをしたときのマナー」

6p

●インフォメーション●

金融関係

火災共済からのお知らせ

食彩しんみなど

射水ケーブルネットワークで放送されます!

決算・確定申告

お任せください

高岡法人会からのお知らせ

(財)富山県新世紀産業機構からのお知らせ

8p

●キラリしんみなど●

NPO法人 新湊くらし応援団グランパ
高齢者サロン責任者 米田 栄子 氏

先月の事業 pickup

新年経済懇談会開催

夢の実現に向け 行動する組織へ



▲第一部 新春講演会の様子

1月17日(木)、新年経済懇談会を第一イン新湊で開催。

第一部：新春講演会では、演出家(テレビディレクター)の石橋冠氏を迎え、『テレビ、そして映画』と題してご講演いただきました。石橋氏は、「テレビドラマは家庭に入り込み、日常の生活に寄り添いながら、そこに生きる人の心情や他者との絆を丹念に描く“人生への応援歌”であるべき」を信念に約50年に渡ってテレビドラマ史上に残る名作を多数製作し、数々の賞を受賞されています。

講演で石橋氏は、「初めて新湊を訪れたときは、なんて寂しい所だろうと正直思った。しかし、新湊で過ごし、新湊の人と触れ合う中で、新湊を見る目が変わってきた。内川の風情、海から臨む立山連峰…。抱きしめたくなるような風景が新湊にはある。現在、新湊で映画を撮る準備をしている。人々の心に残り、また見たいと思うような、素敵な映画にしたい。」と新湊を舞台にした映画制作への意気込みを述べられました。その他、石橋氏は、自身が手掛けた昔懐かしいドラマの出演俳優の話や、思わず笑ってしまう失敗談など会場を沸かせ、終始笑いの絶えない講演会となりました。

第二部：新春懇親会には、夏野市長を始め官公庁・国・県・市議会、関係機関、本所役員議員の他新たに報道機関の皆様をお招きし、総勢136名の方々にご参会いただきました。牧田会頭は、「去年は新湊近未来構想を市・市議会へ提言し、本年はそれを実行する。夢を追い続けることが大切であり、会員の皆様とともに素晴ら

しい地域を創って
いきたい。」と挨拶。その後、来賓を代表して夏野市長より祝辞を賜り、「夢を夢のままで終わらせ
ない。夢を実現
するための支援
を行いたい。」と
の力強いお言葉



▲第二部 新春懇親会(富山県住みます芸人「フィッシュ&チップス」による漫才)

をいただきました。高橋市議長のご発声で乾杯、懇親に移り、四方県議より万歳三唱、地域経済の発展に向けて決意を新たに閉会しました。

1/17 部会改正案を承認 臨時議員総会開催



▲議員・役員総勢44名が出席

第一イン新湊において、臨時議員総会を開催。下記の議案について審議され、原案のとおり承認されました。

会頭は「部会が機能していない現状では、会議所として、その役割の半分も果たせていないのも同じ。部会を再編し、新たな活動を始めていきたい。」と挨拶。本総会で承認された新編成は、第23期議員選挙より適用されます。

議案第1号 部会の変更と定款の一部改正(案)について

<部会の改正内容>

現行(10部会)	改正後(11部会)
金融理財部会	建設部会
第一工業部会	製造部会
第二工業部会	運輸通信部会
運輸交通部会	卸小売部会
木材木工業部会	金融保険部会
建設部会	不動産賃貸部会
水産・食品部会	専門技術部会
第一商業部会	宿泊飲食部会
第二商業部会	生活関連部会
サービス自由業部会	医療福祉部会
	事業関連部会

1/4 景気回復に期待感高まる 県内経済4団体 新春互礼会

富山県商工会議所連合会と県商工会連合会、県経営者協会、県中小企業団体中央会の県内経済4団体が富山市内のホテルに集い、「新春互礼会」が開催されました。

今回で3回目となる新春互礼会には、各団体より約400名が参加し、本所からは牧田会頭、金原副会頭、伊藤副会頭、角田専務理事の4名が出席しました。政権交代を機に、円高や欧州経済危機などによる縮小均衡型ムードから脱して前向きに取り組もうとする意見が相次ぎ、景気回復への高揚感がみなぎる会となりました。

1/10 飛躍する一年に 射水市 2013年新春懇談会

市、市議会、商工会議所等市内6団体による「2013年 新春懇談会」が、第一イン新湊で開催され、本所より正副会頭を始め、役員・議員等37名が参加しました。市内6団体の連携を深めようと、市や市議会の呼び掛けで初めて企画され、発起人代表の夏野市長は、「皆さんと力を合わせ、射水市が大きく飛躍する一年にしたい」と挨拶しました。

当日は、総勢157名の参加があり、本所牧田会頭始め、各団体代表による挨拶の後、新春を寿ぎ和やかに懇談されました。

1/12-20 ふるさと祭り in 東京 射水市ふるさと物産協議会



▲販売ブースの様子

1月12日(日)～20日(日)の9日間、東京ドームで「ふるさと祭りin東京～日本のまつり・故郷の味～」が開催され、射水市ふるさと物産協議会が出展しました。

今年で4回目となる全国ご当地どんぶり選手権では、道の駅新湊の「白エビかき揚井」が4位に入賞し、来年のシード権を獲得しました。

予定

主な今後の動き イベント情報

<会議所>	主な今後の動き
2/2 土	富山県商工会議所連合会「北方領土の日」記念大会 ゆかりの地・副市長交流サミット及び交流の集い
2/3 日	東京新湊会「新春の集い」
2/4 月	富山県青色申告会連合会会長事務局長会議
2/5 火	物流港湾委員会
2/7 木	射水市産学官連携交流会
2/8 金	総務企画委員会 射水市商工会との交流会
2/9 土	近畿いみず会総会
2/10 日	珠算・暗算能力検定、段位認定試験
2/12 火	経営向上委員会
2/13 水	商業流通委員会 本所女性会新年会
2/14 木	正副会頭会議・役員連絡会議
2/15 金	道の駅による「食のブランド化」と「体験滞在型観光、推進事業全体会議
2/16 土	富山県男女共同参画推進員地域別研修会(高岡ブロック) 富山県商工会議所青年部連合会 「臨時総会・会員大会懇親会」
2/18 月	小規模事業者経営改善資金審査会 富山県商工会議所女性会連合会合同研修会(19日まで)
2/19 火	新湊青色申告会新年会
2/24 日	簿記検定試験
2/25 月	射水市合同企業説明会

注) 上記は予定であり、都合により変更になる場合もございますのでご容赦ください。

地元消費で、 街を元気にしよう!

～楽しいお買い物は地元の商店で～

地域の皆様に、地元新湊の商品・生産品が愛用され、育てていただくことが、豊かな地域づくりの根源です。

高橋の経済ナビ

新年経済の展望と課題 —増税に負けない強靱な経済体質を—

わが国経済は、東日本大震災からの復旧・復興に向けた動きやエコカー補助金などの政策効果が息切れしたことに加え、海外景気の減速を受けて輸出が落ち込んだことから、大きく下振れしている。

もっとも、今後の景気を展望すると、足元の景気後退局面は比較的短期間で脱すると見込まれる。まず輸出環境についてみると、足元の海外景気は減速しているものの、春以降は徐々に回復に向かうものと予想される。アメリカは大幅な財政緊縮圧力、いわゆる「財政の崖」の影響により一時的に景気が下振れるものの、春以降は雇用環境の改善や住宅市場の持ち直しなど、リーマン・ショックの後遺症が徐々に薄れることを背景に、家計部門を中心に底堅い成長が見込まれる。中国経済は、政府による景気てこ入れにより足元の景気減速に歯止めがかかり、緩やかながらも成長率が持ち直す見通しである。ただし、ユーロ圏は債務危機こそ小康状態になるものの、財政緊縮の下で景気後退が続くと見込まれる。

内需に目を転ずると、足元は脆弱で先行きも大幅な改善は期待薄である。企業部門は海外での事業拡大に注力する姿勢が続く一方で、国内での投資活動や雇用・所得の改善に対しては積極的に動かない公算が大きい。家計部門では、企業から家計への所得配分が低水準にとどまるとみられ、雇業者報酬は引き続き伸び悩むと見込まれる。

復興需要についてみると、足元では建設資材や人材のボトルネックを背景に、復旧・復興活動に遅れがみられる。もっとも、こうした遅れを踏まえて今後の公共投資の動向を考えると、2013

年度にかけては、復旧・復興に向けた動きがこれまでの想定より遅れて現れることから、比較的高い水準が続く見通しである。

内需を展望する上でかく乱要因となるのが、消費税引き上げ前の駆け込みである。前回(1997年4月)と同様に、今回も引き上げの前の年である13年後半に駆け込み需要が発生すると見込まれる。そして、いったん消費税の引き上げが実施されれば、物価の上昇が家計の購買力を押し下げ、個人消費を押し下げることになると思われる。

以上のように、内需は低迷するものの、年後半には輸出の回復が見込まれること、消費税の引き上げを控えて駆け込み需要が発生することから、新年の景気はずるずると悪化が長期化するわけではないと見込まれる。

しかし、わが国経済は下振れ圧力に対して、内需が下支えとしての機能を果たしておらず、外需環境が悪化するような場合には景気が簡単に腰折れしやすい状態にあるといえる。そもそもの原因は国内での企業活動の低迷にある。また、企業部門の動きが弱いため、家計へのプラスの波及も弱い。こうした脆弱(ぜいじゃく)な内需が続く下では、消費税率引き上げが財政収支の改善に結びつくかは不透明である。

新政権の当面の課題は、消費税引き上げの環境整備であり、景気後退局面からの脱却を目指した金融緩和や公共事業の拡大などを内容とする経済対策が打ち出されるものとみられる。しかし、これまで幾度となく類似の対策が打ち出されてきたにもかかわらず、わが国はデフレから脱却できなかった。萎縮した企業マインドを変え、投資意欲をかき立てるには、金融・財政政策だけでなく、新しい市場や有望分野を育てるための政策が必要である。製造業だけでなく、環境・エネルギーや医療・介護、育児・教育、農業、観光、コンテンツ産業など日本が潜在力を持つ分野で、規制改革を中心とする政策パッケージを断行することで企業の活力を引き出し、増税に負けない経済体質をつくるのが課題である。

日本総合研究所
副理事長 高橋 進

女性会だより



20年の節目に記念誌発行

かねてより準備していました、当女性会創立20周年記念誌(オールカラー全28ページ、150部)を発行しました。

木谷会長の挨拶、式典の様子、年度毎の諸行事など10年間のあゆみを振り返ることができる記念誌となりました。



「言い値で部品を製造販売する 『東海バネ工業』」

大阪市に「東海バネ工業」という社名の中小企業がある。従業員数は、全社で90人。生産品目は社名のとおり各種ばねである。ここまでは全国に約3000社ある、どこにでもあるような普通の「ばね屋」と思われるかもしれないが、その実体は、これがばね屋かと驚くべき企業である。

その代表的な特徴を2点述べると、第1は、同社の生産品目が極端な多品種・微量のばねであることだ。ちなみに同社が生産するばねの平均ロットは、3個から5個。しかも、その品種は年間ベースで3万アイテムである。つまり毎日が新しい仕事なのだ。

そして、第2の特徴は、取引先の多さだ。年間取引先は約900社。最大の取引先でも依存度は全体のわずか1%程度である。

まさに「多品種・微量」独立型の中小企業なのである。筆者はこれまで多くのモノづくり中小企業を訪問調査してきたが、これほど多くの企業と対等に取引している企業も珍しい。

その業績もすこぶる好調で、昭和19(1944)年の設立以来、一度も赤字を出していないばかりか、近年では利益率もほぼ10%以上である。ちなみに、全国

の同業者は約75%が赤字、売上高経常利益率が5%以上の企業はほとんど見当たらない。

もとより、こうした盤石な経営は当初からではない。それどころか、現社長である渡辺良機さんが請われて社長に就任する前までは、どこにでもある下請け型のばね工場だった。

好・不況や円高のたびに繰り返される取引先からの理不尽な要求をなくさない限り、自分のもとより、従業員やその家族の幸福は創造できないと判断し、視察したドイツのばね屋をモデルに、時間をかけ、今日の経営体制をつくり上げたのである。

つまり、それを実現するために人財教育と福利厚生を充実させ、技術力を高めるとともに、他社がやりたがらないスーパーニッチの市場にターゲットを絞り込んだのだ。

同社の製品は、全て高度な技術がなければ開発生産できないばねであることに加え、数は微量、かつ短納期対応であり、まさに「鬼に金棒」といった企業である。

渡辺社長に「単価はどうやって決めているのですか?」と質問すると、答えは「こちらの言い値です」だった。「高いと言われ、値引きを要請されたらどうしますか?」と聞くと、答えは「では、よそでやってもらってください、と瞬時に断ります」とまで言い切った。

質問を変え、「仕入れ先・外注先への発注単価はどうしているのですか?」と尋ねると、渡辺社長は平然と、「提出された見積書どおり支払いをします。自分が散々嫌な思いをしてきたことを、外注企業にやるわけがありません」と答えた。

法政大学大学院政策創造研究科
教授 坂本 光司



「失敗を次の成功に変える、部下が ミスをしたときのマナー」

当たり前の話ですが、人間は機械ではありません。人間だからこそ、失敗をします。ミスをしてしまいます。

このことを、経営者やビジネスパーソンの人ならば、身に染みて感じていらっしゃるのではないのでしょうか。自社の社員や部下たちに、ミスは付きものです。経営者やビジネスパーソンなら簡単にできることでも、社員や部下が同じようにできるとは限りません。また、社員や部下は将棋の駒ではないので、経営者・ビジネスパーソンの思い通りに動いてくれるとも限りません。

そこで大切なのが、社員や部下がミスをしたときの、経営者・ビジネスパーソンの対応に関するマナーです。このマナー次第で、失敗の向かい風も、対応次第で追い風に変えることができるのです。それは、自社の将来を左右することにもつながっていくわけです。

あなたは、社員や部下がミスをしたとき、どのように対応しているのでしょうか?

ミスの大小にかかわらず、社員や部下のミスを見逃すわけにはいきません。重大なミスはもちろんのこと、ささいなように見えるミスでも、それが会社の致命傷につながる可能性もあるからです。

社員や部下のミスを見つけたら、たとえ面倒でも、

億劫でも、きちんと指摘しましょう。時には、叱ることも必要です。

しかし、ミス責めるのはマナー違反です。ミスを指摘し「繰り返さないように」というのが叱ることであり、「なぜミスをしたんだ」というのが責めることです。似て非なるものです。

責められた社員は萎縮してしまい、ミスを恐れるようになってしまいます。ミスを恐れる社員は、守りに入り、消極的になります。こうなってしまった社員は、もうミスはしないかもしれませんが、大きな成功も勝ち取れないでしょう。最悪、ミスを隠すようになります。まったくもって、人財ならぬ、人罪へとなりかねません。

ミスを注意し、叱ったら、その後は受け入れましょう。それから、「ミスの原因」「ミスの予防」などを共に考えます。つまり、社員や部下と、ミスを共有し合うわけです。

社員や部下を、ミスから守る、責任を取ってあげることが大切なマナーです。例えば、取引先を目の前にして、社員や部下のミスが問題として取り上げられているとき、取引先の人間と一緒に社員・部下を責めているのは、彼らの心はふさぎ込んでしまうだけです。

経営者・ビジネスパーソンが「私が全ての責任を取る」という姿勢でいてくれたら、社員や部下は感謝の気持ちを抱くはずで、すると、彼らの中には、経営者やビジネスパーソン、そして自分の会社に対する信頼と深い愛情が芽生えてきます。この信頼感や愛情こそが、ミスを反省し、次の成功へとつなげる大きな力になっていくのです。

人財育成コンサルタント
美月 あきこ

インフォメーション

金融関係
金融関係

主な公的融資制度の利率

(平成25年1月1日現在)

資金名	利率(年)
日本政策金融公庫 (国民生活事業)	マル経融資 1.75% 普通貸付 2.05%
富山県	小口事業資金 2.00%
射水市	中小企業振興資金 2.00%

日本政策金融公庫
定例相談会

アドバイザー等	開催日時
高岡支店国民生活事業 ・小口の事業資金融資 ・創業支援・地域活性化支援 ・国の教育ローン、恩給・共済年金等を担保とする融資	2月19日(火) 13:00~15:00
富山支店中小企業事業 ・中小企業への長期事業資金の融資 ・国の中小企業政策に基づいた支援	3月28日(木) 13:00~15:00

相談会場 射水商工会議所1階相談室

■ご利用の方は、相談所まで事前にご予約下さい。TEL 84-5110

充実保障で暮らしを守る～火災共済～

■普通火災共済

安い掛金で、火災・落雷・爆発・風雪災に備える商品です。経費削減に役立ちます。

■総合火災共済

補償の範囲をさらに広げ、経営をより安定させる商品です。多様な事故から守ります。

■新総合火災共済

評価共済を導入した住まいを守る商品です。多彩なプランから最適な補償を選べます。

<問合せ先>

富山県火災共済協同組合
TEL 076-492-1717 FAX 076-492-1017

食彩しんみなと・冬編
が始まりました!

新湊の豊富な海の幸を楽しんでもらうイベント「食彩しんみなと・冬編」のキャンペーンが2月9日(土)~24日(日)の16日間にかけて新湊地区の寿司店や料理店などでスタート。期間中は寿司店や老舗割烹料亭、特産品販売店等が各店自慢の食材を活かした料理や地元特産品で皆様をおもてなし致します。

また期間中のイベントでは、参加店24店舗で使用できる10%お得なプレミアム食彩チケットを販売します。1セット3,000円で3,300円分(1,100円×3枚綴り)の食事や買物に利用できるお得なチケットです。お一人様10セットまで購入できます。

チケットは射水商工会議所(平日9:00~17:00)で2月7日(木)より限定600セットを販売します。売り切れ次第、終了とさせていただきます。

※参加店一覧は、折込チラシをご覧ください。

<食事券の購入・問合せは>

0766-84-5110【平日9:00~17:00】

食彩しんみなと担当：今井

射水ケーブルネットワーク
で放送されます!

元祖
しろえびかき餅

出演企業
株式会社 米田



打合せの様子

◆◆◆放送時間のお知らせ◆◆◆

番組名 射水の会社 ココ凄っ!
アナログ:8ch デジタル:091ch

放送時間 2月18日(月)~24日(日)
7:30~7:45、15:00~15:15、
22:30~22:45

※土日は一部編成が変更となります。

月替わりで射水の企業を紹介する射水ケーブルネットワークの番組『射水の企業 ココ凄っ!』で(株)米田が紹介されます。『元祖しろえびかき餅』といえば「米田」。一枚一枚職人の技によってそのかき餅は焼かれています。今年で創業65周年を迎え、その歴史の中で多くの商品が生み出されています。そのたくさんの事業内容の中でも特に『ココ凄っ!』な部分を実際に働いている社員の方がリポートし紹介します。お楽しみ下さい!!

決算・確定申告 お任せください!

確定申告の提出期限は…

<所得税> 3月15日(金)

<消費税> 4月 1日(月)

本所では、下記の日程で『決算・確定申告相談会』を行います。相談料は無料ですので、お気軽にご利用下さい。

※事前にご予約下さい。(TEL 84-5110)

公認会計士・税理士による相談日程

※ 相談時間は、午後 1:30～4:30 まで
1 事業所につき 30 分以内です

2/15(金)	姫野拓雄	3/4(月)	北山 剛
2/19(火)	高桑祐治	3/6(水)	北山 勲
2/22(金)	加治 功	3/7(木)	穴田 茂
2/26(火)	荒谷 進	3/12(火)	中野 岳
		3/15(金)	福田千尋

開催場所：射水商工会議所 1 階相談室

本所相談員による確定申告・記帳指導

日 時	2/15(金)～3/15(金) 午前 9:00～午後 4:30 まで (土日祝日除く)
場 所	射水商工会議所 1 階相談室
相談員	本所経営指導員・記帳専任職員

■主催■ 射水商工会議所中小企業相談所

公益社団法人 高岡法人会

税経セミナーのご案内

■日 時 平成25年3月13日(水)
14:00～16:00

■場 所 高岡商工ビル 4F 研修室

■講 師 ゼネラルコーディネーター
本多 功夫 氏

■テーマ

～経済不況・防衛外交問題・子供たちの未来は～
「時代の潮流を読む力を身につけよう！」
☆東日本大震災から学ぶ企業経営☆

■入場無料

(事前に電話にて申込みお願いします)

■申込・問合せ先

公益社団法人高岡法人会

TEL 23-8855 FAX 26-1216

財団法人 富山県新世紀産業機構

～講演会のご案内～

2/19

スマートフォンがEコマースをこんなに変えた

スマートフォンを注文手段とする E コマース(電子商取引)が伸びています。すでにスマートフォン比率が 6 割を超えたとされるアメリカでは、生活に根差した、使いやすいスマホコマースアプリでの成功例が出ています。従来のウェブショッピング、携帯を利用したショッピングとの相違点とその可能性について、アメリカの事例を紹介しながら、日本のスマートフォンコマースの可能性についてお話しします。

【セミナー名】スマートフォンがEコマースをこんなに変えた～アメリカの成功例から日本での可能性～

【講 師】青山 直美 氏
【日 時】2013 年 2 月 19 日(火)
14:00～16:00

【会 場】富山国際会議場 201 会議室
(富山市大手町 1 番 2 号)

【定 員】70 名

※先着順、定員に達し次第締め切ります

【主 催】(財)富山県新世紀産業機構

【受 講 料】無料

～研修会のご案内～

2/21

プレゼンテーションスキルアップ講座

本講座では、実践的なプレゼンの基礎中の基礎を説明します。今すぐにも使うことができるようなものばかりですが、これらを知っているかどうかで大きく違ってきます。「プレゼンとは何か?」というポイントから、プレゼンのコツや身に付けておくべきスキル、資料作りや事前準備のテクニック、何をどう話せば良いのかまでご紹介します。ぜひ身に付けて「プレゼンスキル」を上達させましょう!

【セミナー名】プレゼンテーションスキルアップ講座～スライド作成の技&説得力と論理力のある話し方～

【講 師】西尾 美子 氏
【日 時】2013 年 2 月 21 日(木)
9:30～17:30

【会 場】富山技術交流ビル 2F 研修室
(富山市高田 529)

【定 員】15 名

※先着順、定員に達し次第締め切ります

【主 催】(財)富山県新世紀産業機構

【受 講 料】5,000 円
+テキスト代:1,000 円(オリジナル)

■■■■■■■■申込・問合せ先■■■■■■■■

財団法人 富山県新世紀産業機構

情報サービス課 担当: 太田

Mail : joho@tonio.or.jp

Tel : 076-444-5604 FAX : 076-444-5646



このコーナーでは、世界で活躍する企業、オリジナル商品がすごい企業などキラリと輝く射水市のがんばる企業をご紹介します。

第10回は、NPO法人新湊くらし応援団グランパです。中心市街地活性化事業として、空き店舗を活用した“交流サロン”は全国各地で開設されていますが、経営難で続かない所が多いといいます。その中で、平成16年1月、カモン新湊ショッピングセンター2階の空き店舗内に設立してから約9年、交流事業を続けておられる秘訣は何なのか、高齢者サロン責任者 米田栄子氏にお話を伺いました。

「続けてくれて、ありがとう。」

Q & A

Q. 事業内容

A. 主な事業として、高齢者交流サロン事業、託児サービス、子育て親子交流事業を行っている。高齢者サロンに関していえば、営業は月～金曜日の午前10時～午後4時まで。ご利用に年会費や制限などは設けておらず、営業時間内であれば誰でも好きな時間に来て、好きな時間に帰ることができる。ただし、お茶一杯に100円、コーヒー・紅茶に150円を頂いている。各種教室もっており、自由参加なので、一度実際に見て来ていただければうれしい。

Q. 事業が継続できている理由は？

A. 経営トップの方々の徹底した『営利を目的としない地域のための事業』という考えの賜物だと思う。代表理事は、私たちスタッフに対して「続けてくれて、ありがとう」と繰り返し言ってくさる。この言葉がなければ、続けることはできなかった。利用者の中でも「ここは私の心の拠り所やから、なくさんでね。」と言う人は多い。「もう一杯お茶もらおうかな」と必要以上にお金を置いていってくださる人や、ここが賑やかになるようにと、手作りの品物や自分で描いた絵などを持ってきてくださる人もいる。多くの方の温かい心に支えられてここまでやってきた。

Q. 事業の上で大切にされていることは？

A. 今日利用した方に楽しかった、また足を運びたいと思って帰ってもらうこと。賑わい創出のため、ボランティア講師（詩吟、パステル画、体操、三味線による民謡、フラワーデザイン、折り紙、小物作り等）への依頼や参加者の募集も行っている。髪型や服装などのちょっとした変化にもなるべく気付く様に心掛け、気兼ねなく誰でも入室できる様な雰囲気作りに努めている。ここを利用する方は車で来られる方が多く、近隣の方にももっと知ってもらい、気軽に立ち寄っていただきたい。

インタビューを終えて

お会いした利用者の方に話を伺ってみると、「仕事を辞めた後、毎日何をしていたか分からない。ここに来ればいろんな出会いがあるから。」と、こういう場所が絶対に必要だと話してくださいました。この場所をよくしたい一心で日々改善・努力を重ねる米田さん。街に賑わいをもたらすには、商店に限らずこういった支援が必要であり、それを誰かに任せるのではなく、地域全体でサポートし、継続させていくことが必要なのだと思います。



▲サロン内は手作りの品で溢れ、温かい雰囲気にも包まれている



▲ボランティアの講師の指導の下、民謡を楽しむ利用者

高齢者サロンからのお知らせ

委託販売受付ます！

高齢者サロンでは、古着や小物、お惣菜やお菓子などの食料品の委託販売を行っています。販売価格は交渉次第！ぜひお気軽に、ご利用ください。

〈問合せ先〉

NPO法人新湊くらし応援団グランパ

高齢者サロン 米田

TEL 84-4077

携帯 090-3763-4077

「キラりしんみなと」掲載企業を募集しています！

〈問合せ先〉 射水商工会議所 東海 TEL 84 - 5110